

2018年9月10日

## 報道資料

### エヌビディアが主催する「GTC Japan 2018」に出展 ～パイオニアの「3D-LiDAR センサー」を紹介～

パイオニアは、9月13日(木)から14日(金)まで、エヌビディア合同会社(以下「エヌビディア」)が主催する日本最大の AI カンファレンス「GTC (GPU テクノロジー カンファレンス) Japan 2018」に出展し、当社ブースにて3D-LiDAR センサーのデモンストレーションを実施します。

#### 【GTC Japan 2018】

日時： 2018年9月13日(木)～14日(金)

場所： グランドプリンスホテル新高輪 国際館パミール

「GTC Japan 2018」について：<https://www.nvidia.com/ja-jp/gtc/>

当社は、昨年12月の発表以降、エヌビディアとの協業を進めており、当社が開発を進める3D-LiDAR センサーは、同社が開発・提供を進める自動運転用のソフトウェア開発キット(SDK)、「NVIDIA® DriveWorks」の対応製品となっています。

「NVIDIA® DriveWorks」には、自動運転用のリファレンス アプリケーション、ツール、ライブラリ モジュールが含まれており、「NVIDIA DRIVE」 AI コンピューティングプラットフォームを活用して開発を進めるメーカーやデベロッパーをサポートしています。

3D-LiDAR センサーは、レーザー光で対象物までの正確な距離を測定し、遠方や周辺の状態をリアルタイムかつ立体的に把握できるため、レベル3以上の自動運転の実現に不可欠なキーデバイスとされています。当社は、2020年以降の量産化を目指し、高性能で小型かつ低コストなMEMS ミラー方式の3D-LiDAR センサーの開発を進めており、昨年の9月に検証用サンプルを開発し、国内外の企業に提供しています。

当社の自動運転に関する取り組みについて：<http://autonomousdriving.pioneer/ja/>